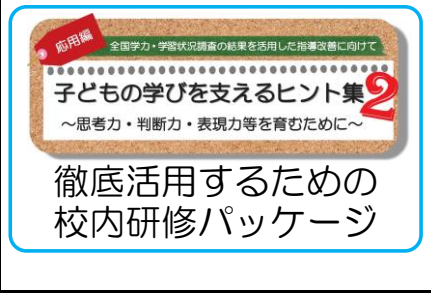



研修共通スライド


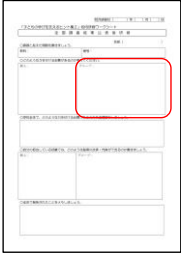
<p>共-1</p>		<p>これから、「子どもの学びを支えるヒント集2」を活用した校内研修を始めます。</p>																																			
<p>共-2</p>	<p>はじめに 6つの研修の概要</p> <p>研修の取り扱い ①研修はそれぞれで完結しているため、シリーズでも単独でも扱うことができる。 ②同日の研修で、2つ以上の研修を組み合わせて行うこともできる。</p> <table border="1" data-bbox="359 952 791 1176"> <thead> <tr> <th></th> <th>研修の名称</th> <th>おすすめ時期</th> <th>「ヒント集2」の対応箇所</th> <th>研修時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I</td> <td>授業づくり共通理解研修</td> <td>4～5月</td> <td>P4・5「課題解決のための4つのプロセス」</td> <td>約30分</td> </tr> <tr> <td>II</td> <td>自校採点后研修</td> <td>4～5月</td> <td>P4「プロセス1・2」 実践事例のプロセス1・2</td> <td>約60分</td> </tr> <tr> <td>III</td> <td>結果公表後研修</td> <td>8～9月</td> <td>P4「プロセス1・2」 実践事例のプロセス1・2</td> <td>約65分</td> </tr> <tr> <td>IV</td> <td>単元計画研修</td> <td>適年</td> <td>P5「プロセス3」 実践事例のプロセス3</td> <td>約60分</td> </tr> <tr> <td>V</td> <td>本時計画研修</td> <td>適年</td> <td>P5「プロセス4」 実践事例のプロセス4</td> <td>約55分</td> </tr> <tr> <td>VI</td> <td>学校・学年の取り組み ブラッシュアップ研修</td> <td>学期当初</td> <td>P22～38「思考力・判断力・ 表現力等を育てるための集地となる 学校・学年の取り組み」</td> <td>約50分</td> </tr> </tbody> </table>		研修の名称	おすすめ時期	「ヒント集2」の対応箇所	研修時間	I	授業づくり共通理解研修	4～5月	P4・5「課題解決のための4つのプロセス」	約30分	II	自校採点后研修	4～5月	P4「プロセス1・2」 実践事例のプロセス1・2	約60分	III	結果公表後研修	8～9月	P4「プロセス1・2」 実践事例のプロセス1・2	約65分	IV	単元計画研修	適年	P5「プロセス3」 実践事例のプロセス3	約60分	V	本時計画研修	適年	P5「プロセス4」 実践事例のプロセス4	約55分	VI	学校・学年の取り組み ブラッシュアップ研修	学期当初	P22～38「思考力・判断力・ 表現力等を育てるための集地となる 学校・学年の取り組み」	約50分	<p>「子どもの学びを支えるヒント集2」を徹底活用する校内研修パッケージ概要はこのようになっています。 ※研修担当者はスライドを読み上げる。</p>
	研修の名称	おすすめ時期	「ヒント集2」の対応箇所	研修時間																																	
I	授業づくり共通理解研修	4～5月	P4・5「課題解決のための4つのプロセス」	約30分																																	
II	自校採点后研修	4～5月	P4「プロセス1・2」 実践事例のプロセス1・2	約60分																																	
III	結果公表後研修	8～9月	P4「プロセス1・2」 実践事例のプロセス1・2	約65分																																	
IV	単元計画研修	適年	P5「プロセス3」 実践事例のプロセス3	約60分																																	
V	本時計画研修	適年	P5「プロセス4」 実践事例のプロセス4	約55分																																	
VI	学校・学年の取り組み ブラッシュアップ研修	学期当初	P22～38「思考力・判断力・ 表現力等を育てるための集地となる 学校・学年の取り組み」	約50分																																	
<p>共-3</p>	<p>はじめに 6つの研修の概要</p> <table border="1" data-bbox="359 1422 791 1713"> <thead> <tr> <th></th> <th>研修の名称</th> <th>研修の目的</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I</td> <td>授業づくり共通理解研修</td> <td>全国学力・学習状況調査を活用した課題解決のための授業づくりについて知り、今後の授業づくりのヒントにすることができる。 課題解決のための4つのプロセスとは？</td> </tr> <tr> <td>II</td> <td>自校採点后研修</td> <td>自校の採点結果から、課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる。 「正答率の低い問題を課題に！」</td> </tr> <tr> <td>III</td> <td>結果公表後研修</td> <td>全国平均正答率との差から自校の課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる。 「全問正答の大きい問題を課題に！」</td> </tr> <tr> <td>IV</td> <td>単元計画研修</td> <td>小学校国語を題材に、総論を単元として捉えることで、単元を計画する力を高めることができる。 「調査問題を単元に！」</td> </tr> <tr> <td>V</td> <td>本時計画研修</td> <td>小学校算数を題材にして、「授業5」を意識することで、本時を計画する力を高めることができる。 「授業5」を意識して！」</td> </tr> <tr> <td>VI</td> <td>学校・学年の取り組み ブラッシュアップ研修</td> <td>学力向上に向け、現在の学校・学年の取り組みを振り返るとともに、他校の実践事例を参考にすることを通して、より実効的な学校の取り組みを構想することができる。 「100のアイデアを参考に！」</td> </tr> </tbody> </table>		研修の名称	研修の目的	I	授業づくり共通理解研修	全国学力・学習状況調査を活用した課題解決のための授業づくりについて知り、今後の授業づくりのヒントにすることができる。 課題解決のための4つのプロセスとは？	II	自校採点后研修	自校の採点結果から、課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる。 「正答率の低い問題を課題に！」	III	結果公表後研修	全国平均正答率との差から自校の課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる。 「全問正答の大きい問題を課題に！」	IV	単元計画研修	小学校国語を題材に、総論を単元として捉えることで、単元を計画する力を高めることができる。 「調査問題を単元に！」	V	本時計画研修	小学校算数を題材にして、「授業5」を意識することで、本時を計画する力を高めることができる。 「授業5」を意識して！」	VI	学校・学年の取り組み ブラッシュアップ研修	学力向上に向け、現在の学校・学年の取り組みを振り返るとともに、他校の実践事例を参考にすることを通して、より実効的な学校の取り組みを構想することができる。 「100のアイデアを参考に！」	<p>「子どもの学びを支えるヒント集2」を徹底活用する校内研修パッケージの概要はこのようになっています。 ※研修担当者はスライドを読み上げる。</p>														
	研修の名称	研修の目的																																			
I	授業づくり共通理解研修	全国学力・学習状況調査を活用した課題解決のための授業づくりについて知り、今後の授業づくりのヒントにすることができる。 課題解決のための4つのプロセスとは？																																			
II	自校採点后研修	自校の採点結果から、課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる。 「正答率の低い問題を課題に！」																																			
III	結果公表後研修	全国平均正答率との差から自校の課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる。 「全問正答の大きい問題を課題に！」																																			
IV	単元計画研修	小学校国語を題材に、総論を単元として捉えることで、単元を計画する力を高めることができる。 「調査問題を単元に！」																																			
V	本時計画研修	小学校算数を題材にして、「授業5」を意識することで、本時を計画する力を高めることができる。 「授業5」を意識して！」																																			
VI	学校・学年の取り組み ブラッシュアップ研修	学力向上に向け、現在の学校・学年の取り組みを振り返るとともに、他校の実践事例を参考にすることを通して、より実効的な学校の取り組みを構想することができる。 「100のアイデアを参考に！」																																			

Ⅲ 結果公表後研修

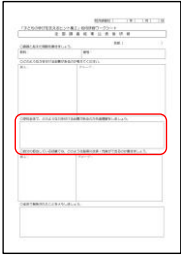
Ⅲ－１	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <p>【目的】 全国平均正答率との差から自校の課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる。</p> </div>	<p>「Ⅲ 結果公表後研修」の目的は、「全国平均正答率との差から自校の課題を捉え、今後の指導の改善・充実の方向を共有することができる。」ことです。</p>
Ⅲ－２	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <p>【準備物】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス2に該当するページ ・自校のベンチマークグラフ ・課題の見られた問題（1つ） ・課題の見られた問題の自校の解答類型 ・「報告書」の問題に関する資料（「解答類型と反応率（正答例）」「分析結果と課題」「学習指導に当たって」等） ・ワークシート </div>	<p>準備物はこのようになっています。 ※研修担当者は「結果析及び学力向上改善プラン作成支援ツール」の「ベンチマークグラフ」を活用し、優先順位の高い問題を選択しておく。</p>
Ⅲ－３	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <div style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">時間 約65分</div> <p>○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。(5分)</p> <p>↓</p> <p>○ベンチマークグラフから成果や課題を把握する。(10分)</p> <p>↓</p> <p>○課題と捉えた問題を解き、自校の「解答類型」全国の「解答類型と反応率（正答例）」を確認する。(10分)</p> <p>↓</p> <p>○どんな力を付ける必要があるか考える。(4分)</p> <p>↓</p> <p>○書いたことを交流する。(5分)</p> <p>↓</p> <p>○全体で、黒板などに整理し自校の課題として共有する。(15分)</p> <p>↓</p> <p>○「分析結果と課題」「学習指導に当たって」等を読み、指導のヒントを得る。(3分)</p> <p>↓</p> <p>○自分の学年や学級の指導について考える。(3分)</p> <p>↓</p> <p>○考えたことを交流する。(5分)</p> <p>↓</p> <p>○全体で共有する。(5分)</p> <p style="text-align: right;">※時間は目安です。</p> </div>	<p>それでは、次の順番で研修を進めていきます。研修時間は約65分です。</p>


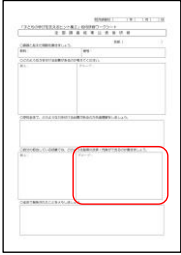
<p>Ⅲ－４</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; margin: 0;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 ○ベンチマークグラフから課題を把握する。 ○課題と捉えた問題を抽出、自校の「解答類型」全国の「解答類型と正答率（正答例）」を確認する。 ○どんな力を付ける必要があるか考える（個人） ○書いたことを交流する（グループ） ○全体で、黒板などに整理し自校の課題として共有する。 ○「分析結果と課題」「学習指導に当たって」等を読み、指導のヒントを得る。 ○自分の学年や学級の状況について考える。（個人） ○考えたことを交流する（グループ） ○全体で共有する。 </div>	<p>それでは、研修の概要や意義を確認するために「ヒント集2」のP4と本日の研修対象教科の実践事例のプロセス1・2に当たるページをご覧ください。</p>
<p>Ⅲ－５</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; margin: 0;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 ○ベンチマークグラフから成果や課題を把握する。 ○課題と捉えた問題を抽出、自校の「解答類型」全国の「解答類型と正答率（正答例）」を確認する。 ○どんな力を付ける必要があるか考える（個人） ○書いたことを交流する（グループ） ○全体で、黒板などに整理し自校の課題として共有する。 ○「分析結果と課題」「学習指導に当たって」等を読み、指導のヒントを得る。 ○自分の学年や学級の状況について考える。（個人） ○考えたことを交流する（グループ） ○全体で共有する。 </div>	<p>それでは、今年度の全国学力・学習状況調査の結果を反映させた本校の国語・算数・数学(理科)のベンチマークグラフをご覧ください。</p> <p>(全体的な傾向が把握できるくらいの見える時間をとる)</p> <p>本校の成果として(教科)(設問)などにおいて、全国平均正答率を上回っており、学力の定着状況が確認できます。また、全国平均正答率と比較して差の大きい設問から取り組みの優先順位を付け、優先順位の高い問題から課題と捉えています。この研修では、課題と捉えた(教科)(問題番号)を取り上げます。</p> <p>(次のスライドでワークシートを示す)</p>

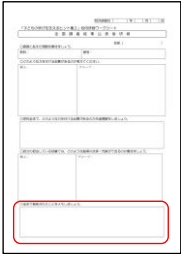
<p>Ⅲ－６</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="width: 20%; padding-right: 10px;"> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> </div> <div style="width: 80%; border: 1px solid black; padding: 5px;">  </div> </div> </div>	<p>それでは、ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p>
<p>Ⅲ－７</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 ○ベンチマークグラフから課題を把握する。 ○課題と捉えた問題を解き、自校の「解答類型」全国の「解答類型と反応率（正答率）」を確認する。 ○どんな力を付ける必要があるか考える（個人） ○書いたことを交流する（グループ） ○全体で、業種などに整理し自校の課題として共有する。 ○「分析結果と課題」「学習指導に当たって」等を読み、指導のヒントを得る。 ○自分の学年や学級の指図について考える。（個人） ○考えたことを交流する（グループ） ○全体で共有する。 </div>	<p>それでは、課題のあると考えられるこの問題を、全員一度解いてみましょう。（解答する）それでは、自校の「解答類型」と、全国の「解答類型と反応率」を「報告書」から抜き出しているのので、併せてご確認ください。</p>
<p>Ⅲ－８</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 ○ベンチマークグラフから課題を把握する。 ○課題と捉えた問題を解き、自校の「解答類型」全国の「解答類型と反応率（正答率）」を確認する。 ○どんな力を付ける必要があるか考える（個人） ○書いたことを交流する（グループ） ○全体で、業種などに整理し自校の課題として共有する。 ○「分析結果と課題」「学習指導に当たって」等を読み、指導のヒントを得る。 ○自分の学年や学級の指図について考える。（個人） ○考えたことを交流する（グループ） ○全体で共有する。 </div>	<p>それでは、この問題を解くためには、どんな力を付ける必要があると思いますか。個人で考えてください。（次のスライドでワークシートを示す）</p>

<p>Ⅲ－ 9</p>	<p style="text-align: center;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> 	<p>それでは、ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p>
<p>Ⅲ－ 10</p>	<p style="text-align: center;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 ○ベンチマークグラフから課題を把握する。 ○課題と捉えた問題を対し、自校の「解答類型」全国の「解答類型と反転率（正答率）」を踏査する。 ○どんな力を付ける必要があるのか考える（個人） ○書いたことを交流する。（グループ） ○全体で、黒板などに掲示し自校の課題として共有する。 ○「分析結果と課題」「学習指導に当たって」等を読み、指導のヒントを得る。（個人） ○自分の学年や学級の活用について考える。（個人） ○書いたことを交流する。（グループ） ○全体で共有する。 	<p>それでは、個人で書いたことを交流してください。 （次のスライドでワークシートを示す）</p>
<p>Ⅲ－ 11</p>	<p style="text-align: center;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> 	<p>それでは、グループで交流したことは、ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p>

<p>Ⅲ－12</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 ○ベンチマークグラフの課題を把握する。 ○課題と捉えた問題を基に、自校の「解答類型」全国の「解答類型と発問率（正答例）」を確認する。 ○どんな力を付ける必要があるか考える (個人) ○思いだしたことを交流する (グループ) ○全体で、黒板などに整理し自校の課題として共有する。 ○「分析結果と課題」「学習指導に当たって」等を読み、指導のヒントを得る。 ○自分の学年や学級の状況について考える。 (個人) ○考えたことを交流する (グループ) ○全体で共有する。 </div>	<p>それでは、全体で、黒板などに整理し自校の課題として共有したいと思います。交流したことをグループの代表者が黒板(ホワイトボード)に書いてください。</p>
<p>Ⅲ－13</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #4a7ebb; color: white; padding: 2px;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <p style="text-align: center;">黒板(ホワイトボード)等のイメージ</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 10px; text-align: center;"> <p style="font-size: small;">Aグループから出た意見 ○・・・・</p> <p style="font-size: small;">Bグループから出た意見 ○・・・・</p> <p style="font-size: small;">Cグループから出た意見 ○・・・・</p> <p style="font-size: small;">Dグループから出た意見 ○・・・・</p> <p style="font-size: small;">本校の子どもたちに身に付けさせたい力 ◎・・・・</p> </div> </div>	<p>このようなイメージでグループごとに書いていただき、その後補足説明してください。最後に、共通していることをまとめて、「本校の子どもたちに身に付けさせたい力」として、共通理解していきたいと思います。</p> <p>(グループごとに書く)</p> <p>それでは、グループごとに補足説明を簡単にしてください。</p> <p>(補足説明後)</p> <p>それでは、全体での協議を通して、「本校の子どもたちに身に付けさせたい力」を考えていきたいと思います。実現の可能性を考えて、最終的には、1つか、2つ程度に絞りたいと思います。</p> <p>(研修担当者は司会をしながら、協議を通して考えをまとめる)共通理解されたことをワークシートに書いてください。(次のスライドでワークシートを示す)</p>

<p>III-14</p>	<p style="text-align: center;">III 結果公表後研修</p> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> 	<p>それでは、共通理解されたことは、ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p>
<p>III-15</p>	<p style="text-align: center;">III 結果公表後研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 ↓ ○ベンチマークグラフから課題を把握する。 ↓ ○課題と捉えた問題を解き、自校の「解答類型」全国の「解答類型と反率率（正答率）」を確認する。 ↓ ○どんな力を付ける必要があるか考える（個人） ↓ ○書いたことを交流する（グループ） ↓ ○全体で、異校などに参照し自校の課題として共有する。 ↓ ○「分析結果と課題」「学習指導に当たって」等を読み、指導のヒントを得る。（個人） ↓ ○自分の学年や学級の指導について考える。（個人） ↓ ○考えたことを交流する（グループ） ↓ ○全体で共有する。 	<p>それでは、「報告書」にあるこの問題に関する部分である「分析結果と課題」「学習指導に当たって」等をご覧になり、指導のヒントを得てください。</p>
<p>III-16</p>	<p style="text-align: center;">III 結果公表後研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 ↓ ○ベンチマークグラフから課題を把握する。 ↓ ○課題と捉えた問題を解き、自校の「解答類型」全国の「解答類型と反率率（正答率）」を確認する。 ↓ ○どんな力を付ける必要があるか考える（個人） ↓ ○書いたことを交流する（グループ） ↓ ○全体で、異校などに参照し自校の課題として共有する。 ↓ ○「分析結果と課題」「学習指導に当たって」等を読み、指導のヒントを得る。（個人） ↓ ○自分の学年や学級の指導について考える。（個人） ↓ ○考えたことを交流する（グループ） ↓ ○全体で共有する。 	<p>それでは、この課題を対象学年だけのものにせず、学校全体として捉えた時、自分の学年や学級の授業においてどのような指導の改善・充実ができますか。個人で、考えてください。 (次のスライドでワークシートを示す)</p>

<p>Ⅲ－17</p>	<p style="text-align: center;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> 	<p>それでは、グループで交流したことは、ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p>
<p>Ⅲ－18</p>	<p style="text-align: center;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・研修対象教科のプロセス1・2を読む。 ○ベンチマーククラブから課題を把握する。 ○課題と捉えた問題を対し、自校の「解答類型」全体の「解答類型と反転率（正答率）」を確認する。 ○どんな力を付ける必要があるのか考える（個人） ○書いたことを交流する（グループ） ○全体で、黒板などに提示し自校の課題として共有する。 ○「分析結果と課題」「学習指導に当たって」等を読み、指導のヒントを得る。（個人） ○自分の学年や学級の活用について考える。 ○考えたことを交流する（グループ） ○全体で共有する。 	<p>それでは、グループで考えたことを交流してください。 （次のスライドでワークシートを示す）</p>
<p>Ⅲ－19</p>	<p style="text-align: center;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> 	<p>それでは、グループで交流したことは、ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p>

<p>Ⅲ－20</p>	<p style="text-align: center;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ヒント集2」P4・目標対象教科のプロセス1・2を読む。 ○ベンチマークグラフ等の課題を把握する。 ○課題と捉えた問題を基に、自校の「解答類型」全国の「解答類型と反応率（正答例）」を確認する。 ○どんな力を付ける必要があるか考える （個人） ○書いたことを交流する （グループ） ○全体で、異校などに整理し自校の課題として共有する。 ○「分析結果と課題」の「指導に当たって」等を読み、指導のヒントを得る。 ○自分の学年や学級の課題について考える。 （個人） ○考えたことを交流する （グループ） ○全体で共有する。 	<p>それでは、報告してもらいます。メモをとりながら聞いてください。 （次のスライドでワークシートを示す）</p>
<p>Ⅲ－21</p>	<p style="text-align: center;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <p>※ワークシートの赤枠部分に記入してください。</p> 	<p>それでは、報告されたことをメモしましょう。</p>
<p>Ⅲ－22</p>	<p style="text-align: center;">Ⅲ 結果公表後研修</p> <p>【まとめ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国の平均正答率との差の大きい設問から優先順位を付ける。 ・対象学年だけの課題と捉えるのではなく、自分の学年・学級こととして捉える。 <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">以上で研修は終わりです。お疲れ様でした。</p>	<p>自校の課題を把握するためには、全国学力・学習状況調査の結果から、ベンチマークグラフ等を活用して、成果や課題を把握することが重要です。特に、全国の平均正答率との差の大きい設問から優先順位を付け、取り組みを考えることが必要です。また、対象学年だけの課題として捉えるのではなく、自分の学校・学級のこととして捉え、具体的な指導の改善・充実を図ることが重要です。本日の研修で見えてきた取り組みの方向をぜひ、実現するように取り組んでください。以上で研修は終わりです。お疲れ様でした。</p>

